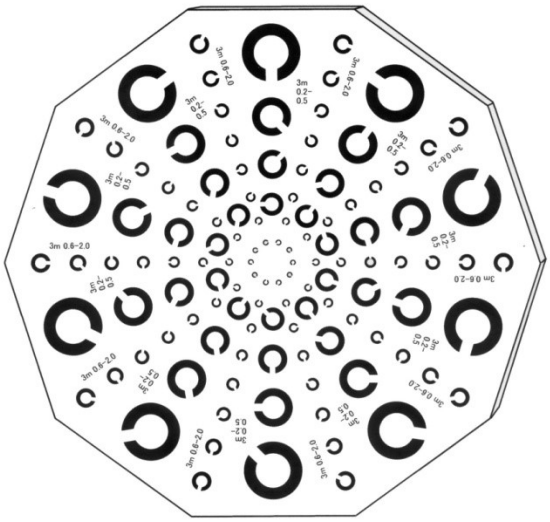
2012 年 10 月 29 日第 1 版
医療機器届出番号 14B3X00009000027

医療用品 06　視力表及び色盲検査表
一般医療機器　視力表 16800000

視力表3m用十角

【形状・構造・材料・測定原理】



形状　大きさ　対辺間距離 196mmn の正十角形。厚さ 0.13ｍｍ。
構造　１枚の白紙に視標を印刷したもの。
材料　紙
測定原理　ランドルト環視標の切れ目の方向を答えさせることにより視力を測る。

【使用目的】

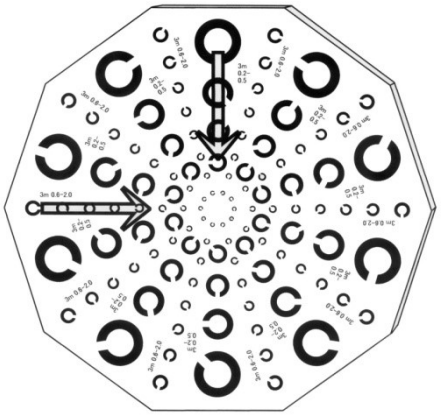
視力の測定

【品目仕様】

検査距離３ｍ。ランドルト環８方向視標。測定視力は 0.2、0.3、0.4、0.5、0.6、0.7、0.8、0.9、1.0、1.2、1.5、2.0 の 12 段階。各視力値にそれぞれ視標 10 個を備える。

【使用方法】

検査は直射日光の当たらない明るい場所で行う。鉛直の壁の目の高さに本表を貼る。添付の高透明プラスチックケースに入れて壁に貼ると本表を回すときに便利である。ただし、外光の映り込みがないように注意する。1 つの底辺が水平になるように貼る。壁から３ｍ離れた床面にテープを貼り、テープに爪先を着けて、片目ずつ行う。底辺と直角をなす縦の視標列を読み、次に水平に並んだ視標を大きい方から小さい方へ読む（右図）。正しく読めた最小の視標の段が被検眼の視力である。視標列の脇に記した数字は視力値を示す。誤答のときは本表を回し、前記と同様に視標列を読む。２個正答できればその段の視力があるとしてよい。



幼児は３歳から測れる。個人差があり、測れない場合もある。反対側の目をガーゼで覆い、顔面との間に隙間ができないようにテープで止める。被検者に視力検査応答板（ランドルト環の模型）を持たせ、視力検査応答板の向きを視標環の切れ目の向きと同じにするように指導する。慣れてきたら視標環の切れ目の向きを示指で示すように指導する。棒の先で読むべき視標を示す。そのとき視力表に触れないようにする。

【検査結果の扱い】

３歳児で左右いずれかでも視力 0.5 未満のとき、あるいは 4 歳以上で 1.0 未満のときは視力低下の疑いがあるので眼科を受診する。

【使用上の注意】

検査の前に視標印刷面に皺または汚れがないか調べること。皺または汚れがある場合には使わないこと。

【保管方法】

折り曲げないこと。高温多湿を避け、暗所に保管する。

【包装】

１枚単位で梱包。

【資料請求先】

【製造販売業者】

コレクトスコープ有限会社
〒227-0034　横浜市青葉区桂台１－12－9
電話 045-961-2845　　FAX 045-987-2023